

KAKOKITA TIMES

学校通信 加古北タイムズ

教育マネジメント部



第47回 体育大会

第47回体育大会は、9月13日、加古川市立総合体育館で実施されました。

屋内での体育大会は昨年から始まり、今年で2回目となります。今年は2,3年次生が6クラス、1年次生が5クラスのクラス減の中の体育祭でしたが、1年次から3年次まで一緒になり、黄団、桃団、紫団と3つに分かれ、3年次生が中心にみんなを盛り上げました。それぞれの団長さんは頼もしく、応援合戦はそれぞれが考え抜いたダンスで盛り上げました。生徒が着ているシャツは、クラス単位に独自のデザインで作りました。

体育委員長の高松倖大くんに聞きます。

Q) 大役をお疲れさまでした。室内体育大会2年目で、一番大変だったことは何ですか？

予行1週間前に行った競技の大幅な変更です。生徒会のほとんどが、途中から入ったメンバーだったので、初めての体育大会で、みんなで協力しながら行いました。



Q) 逆に嬉しかったことは何ですか？

体育大会終了後、友達や先生方からたくさんのねぎらいの言葉をかけていただいたことです。

大変だったことが吹き飛びました。



大きな株



部対抗リレー



新競技・全力野球拳

Q) うまくいったことは何ですか？

今年は「学年の垣根を超えた体育大会にする」という目標を掲げていて、応援合戦などを通して、各団一つになったと感じました。また、今年は「全力野球拳」というプログラムを増やし、運動することが苦手な人にも考慮し、好評でした。

体全体でグーチョキパーを表現し負けたりその場に座り、最後に残った人が優勝です。



台風の目

Q) 全体を通してうまくいったことは何ですか？

生徒会役員の役割を明確にして割り振ることができたおかげで、会場の設営や後片付けが効率的に進むことができたことです。



新競技・キャタピラ



生徒が作ったオリジナルTシャツ

担任の先生の特徴をうまく捉えていてびっくりします



新競技・雑巾がけリレー

今年は「全力野球拳」だけでなく「キャタピラ」「雑巾がけリレー」「デストロイピッチ」が新種目として登場しました。



黄団



紫団



桃団

